

## 第一期のご挨拶とご説明

高橋留美子作品に限らず、思い入れが高じてくるとその作品に関係するものが欲しくなったり、知りたくなったりしませんか？ 同人サークルやホームページの中のいわゆる「情報系」の活動の動機は、ここにあると思われれます。もちろん、高橋作品についてもさまざまな情報系サークルやホームページが存在し、原作・単行本・ビデオ・CD・DVDなどや、グッズなどのいわゆる「コレクターズアイテム」については、色々なところでデータベースが存在します。

しかしながら、単行本やビデオなどでもなく「コレクターズアイテム」でもないものにも、高橋留美子を語る上で外せないものがあります。たとえば、高橋先生へのインタビュー記事が掲載されている本や雑誌、他人の作品で高橋先生が挿絵などを描いた本や雑誌、知人が先生を語っているもの、高橋作品を論評した記事や論文...などなど。これらについては、断片的な情報はかなりの量がありますが、「データベース」と呼べるものはあまりないように思われれます。「高橋留美子の詳しい世界」は、これらを（普通とは言葉の使い方が違いますが）「二次文献」と呼び、これにどんなものがあるのか、ということデータベース化していこうという企画です。このような考えに沿って、データベース中に出てくる「詳しい世界」的オススメ度（最低が★、最高が★★★★★）も、コレクターズアイテムとしてのオススメ度ではなく、高橋留美子を語る上でのオススメ度ですのでご注意ください。

今後、順次内容を追加しながら発行していこうと考えていますが、このデータベースは、「これで完成」と呼べるものはできないと思われれます。そこで、従来のオフセット印刷などによる「同人誌」という体裁にこだわらず、「リーフレット形式」を採用することにしました。つまり、一枚につき一文献を紹介していくという形にすることによって、

「順次データを蓄積する」という性格を前面に押し出し、また、それぞれの左上の部分に文献のひらがな読みを入れることによって、五十音順に並べ替えれば事典的な役割を果たすようにも工夫しました。

したがって、今回の第1号も「それなりの文献を網羅」ではなく、「とりあえずこれだけの文献を入れました」というものになります。

以上簡単ではありますが、当プロジェクトへのご意見などを期待しつつ、プロジェクト発足のご挨拶とご説明に代えさせていただきます。

平成 15 年 8 月 17 日(日)

びよびよテクノロジー